

セミナー等 開催支援のご案内

福島第一原子力発電所事故後の放射線に関連した放射線の健康影響に関する基礎知識、差別偏見やリスクコミュニケーションについての学びの場、健康不安・疑問解消のための対話の場の提供など、幅広いニーズに対応します。



準備や手配も
お任せください



支援対象

福島県外の自治体、
医療機関、教育機関、
企業、NPO、学会、
学生団体 など
任意の団体・グループ

支援内容

- 会場の手配 (予約、支払など)
- 講師の選定・依頼・打合せ
- 資料の作成・印刷
- 消耗品の支給
- チラシ・ポスターの作成
- 本事業Webサイトでの広報
- 当日の司会進行
- 事後アンケートの実施 など

開催に必要な
費用は環境省が
負担します



セミナー申込
締切
令和6年
2月末

過去のセミナー等 (支援例)

各団体の抱える問題意識に合わせて、
セミナー等を開催してきました

- 放射線の健康影響や福島の状態を
学びたい企業・自治体
- 放射線による社会問題を学びたい
企業・自治体・大学・専門学校
- 放射線の基礎やコミュニケーションを
学びたい医療系専門学校
- 放射線の基礎を学びたい小学校 など



参加者の感想

- 自ら考えるきっかけになった
- こらからの行動を変えていきたい
- 貴重な学びになった など



今後、ホームページに
支援例を掲載していきます

アーカイブ動画

これまでに実施したセミナーや公開講座の
記録をアーカイブとして公開しています
ぜひご覧ください

ぐるぐるプロジェクト
公式YouTube

https://www.youtube.com/@guguru_project



こんな動画があります (令和5年8月現在)

- 次世代と考える放射線に関する情報発信
- 誤解により生じる差別や偏見を知る
- 行動経済学のビジネス活用 など

申込方法

以下のフォームから
お申込みください

<https://forms.office.com/r/uyzt9A3G6G>

申込フォーム



お問い合わせ

お気軽にお問い合わせください

令和5年度 ラジエーションカレッジセミナー 事務局
(環境省事業受託者: 日本エヌ・ユー・エス株式会社)

E-mail :
riskcomm_outoffksm@janus.co.jp

この事業について

ラジエーションカレッジセミナーとは

- 環境省が行う、放射線に係る健康不安、放射線の健康影響に関する風評に関するセミナー、研修会、車座意見交換会及びワークショップの総称です
- ラジエーションカレッジセミナーは、放射線の健康影響に関する風評の払拭を目指した環境省の事業「ぐるプロジェクト」の一部です

ぐるプロジェクトとは

東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射線の健康影響に関する課題を通じ、

学び・知を つむぐ
 人・町・組織を つなぐ
 自分ごととして つたわる



ぐるプロジェクト
公式ホームページ

<https://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal/communicate/>



...ことにより、

放射線の健康影響に関する正確な情報のアップデートを行い、誤解から生まれる差別をなくし、誰一人取り残さない社会の実現を目指す取組です

この事業では、各団体・グループでの
 ラジエーションカレッジセミナーの実施を支援 します

ラジエーションカレッジセミナーの開催を希望する団体からのお申込を受け、セミナー事務局（環境省及び事業の受託業者）が、セミナー等の開催を支援します。

研修等のプログラムや実施方法を具体化し、講師の手配を含むセミナーの運営あるいは運営支援を行います

支援対象

福島県外の自治体、医療機関、教育機関、企業、NPO、学会、学生団体 など
任意の団体・グループ

支援内容

実施者のニーズに応じたテーマ・内容のご提案、プログラム作成、講師の派遣（旅費・謝金の支払、支払手続き）、セミナー等の運営（研修等の広報～受付、事前準備～当日の進行等）など

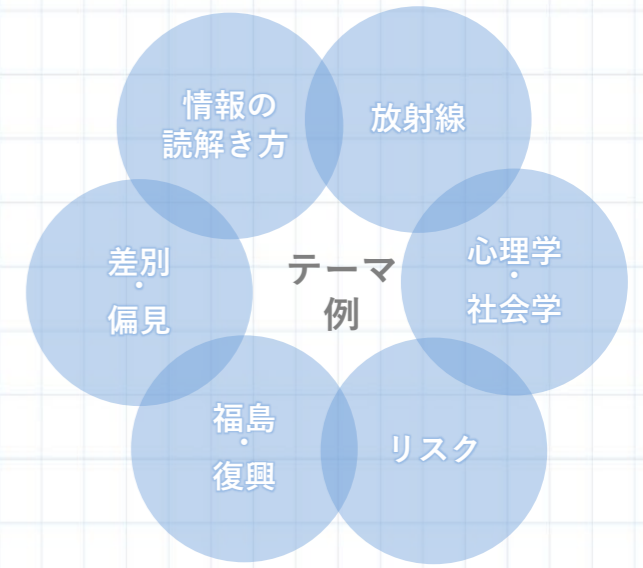
セミナー等のテーマ

福島や放射線、風評等に関する幅広いテーマに対応します。

科学的知識はもちろん、これらの問題に向き合う私たちの心の仕組み、問題の解決に不可欠な情報の読み解き方やコミュニケーションなど、実際に政策を進める担当官や最前線で研究を行う研究者から、直接聞くことができます。

まずはお気軽にお問合せください！

※ セミナー、研修会形式に限らず、車座意見交換会やワークショップ形式での実施も可能です



複数のテーマを組み合わせての実施も可能です

申込期間 ~令和6年2月末 支援期間 ~令和6年3月

セミナー等開催までの流れ

ラジエーションカレッジセミナーの開催を希望する団体からのお申込を受け、事務局が申込内容や希望テーマ等を聞き取り、セミナーのプログラム、実施方法、講師等を具体化します。

講師、テーマ、会場、日程等の決定後も、セミナー開催に必要な資料の作成等、運営に必要な様々な支援を行います。

※ 実施者の要望、セミナーの参加者、実施形式等に合わせて、実際の支援内容は異なります。

※ 必要に応じて実施者と事務局との打合せ（Webまたは対面）を行います。

開催までの流れ（例）

- ① 実施者による申込 支援
- ② 申込内容・希望テーマの確認
- ③ プログラムの提案
- ④ 講師・会場・日程案の提案
- ⑤ 講師、テーマ、会場、日程の決定 支援
- ⑥ 講師依頼、会場予約
- ⑦ チラシ、アンケート、資料作成
- ⑧ 参加者受付・事前アンケート依頼
- ⑨ セミナーの開催（司会進行等）
- ⑩ 事後アンケートの回収